

# 第2回 市民ワークショップの開催概要

平川市

令和7年11月11日(火)

# 第2回市民ワークショップの流れ

## 1. 開催概要

日 時：2025年11月11日（火） 18：00～20：00  
場 所：平川市役所1階 アヴェッサ  
参加人数：19人

## 2. 第2回市民ワークショップタイムライン

1. 開会		
2. 情報提供	・平賀駅周辺まちづくり基本構想の現在のフェーズ ・これまでの振り返り ・平賀駅周辺まちづくりの将来像(案)	
3. 質疑応答		
4. 議事	(1) 第2回市民ワークショップの進め方	
	(2)意見交換(ワークショップ形式)	トークテーマ①「実現したい将来イメージと場所を具体的に描く」
		トークテーマ②「①の実現のため必要な取り組み、課題の整理」
5. 今後の予定		
6. 閉会		



開催の様子

## 3. ワークショップ結果についての有識者コメント

ゾーン	トークテーマごとの主な意見 (①実現したい場所の将来のイメージ／②このイメージを実現するのに必要なこと)		有識者コメント
パークゾーンⅠ	①	水遊び場や雪山、イルミネーションなど季節を通して楽しめる交流型空間。	四季、時間帯によって使い方が考えられている。民間が委託を受けて公園を整備・管理するPark-PFIを活用できると良い。
	②	行政・事業者・市民が連携しながら段階的に実現を目指す取り組み。	
パークゾーンⅡ	①	飲食・季節イベント・市民参加型活動を通じて地域のにぎわいを創出する空間。	公園のみならず歩道に飛び出る形になっているため、ほこみちなどを活用して進めていけると良い。
	②	収益性の確保と運営体制の構築、地域との調和。	
エントランスゾーン	①	市の玄関口としての機能と、観光・日常利用の両立を目指した空間。	空き家・空き地をうまく生かして、民間を巻き込みながら他ゾーンとつながっていけると良い。また、駅の西側の方々が行きたいと思ってくれた時にどう来てもらうかも考えられると良い。
	②	駅前の再整備と地域資源の活用を通じて、日常と観光の両立を図る取り組み。	
ファンゾーン	①	ねぶた体験や音楽イベント、マルシェなど多彩な催しが楽しめる交流空間。	都市計画として既成事実を作っていけば様々な活用ができるエリアである。公園と一体的に活用できるとインパクトがでる。
	②	市民の総意と参加。他ゾーンとの連携。	

テーマ	場面の名称やキーワード		
パークゾーンⅠ リラクゼーションエリア レクリエーションエリア	<ul style="list-style-type: none"><li>ねぶたマーケット</li><li>カフェ</li><li>サスケ</li><li>バスケットコート</li><li>遊具の改修・増設</li><li>ウォーキングコース（空間照明・舗装・植栽）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>水遊び場 （事例：青森市スポーツ公園わくわく広場）</li><li>ウォータースライダー</li><li>ミスト広場</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>雪山</li><li>イルミネーション</li></ul>
1. 実現したい場所の将来のイメージ			
<div>春夏秋</div> <div><u>ねぶたマーケット</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）市内外問わず誰もが</li><li>（いつ）時間問わず</li><li>（どんな）クリスマスマーケット風真ん中にねぶたを設置周りにキッチンカー</li><li>（どれくらい）年に数回</li></ul></div> <div><u>カフェ</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）中学生以上の誰でも</li><li>（いつ）春～秋いつでも</li><li>（どんな）静かな、落ち着いた</li><li>（どれくらい）週1回</li></ul></div> <div><u>遊具の改修・増設</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）小さい子ども</li><li>（いつ）春～秋いつでも</li><li>（どんな）遊具をきれいに改修子供向けに遊具を増設</li><li>（どれくらい）毎日</li></ul></div>	<div>夏</div> <div><u>サスケ</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）運動不足の方</li><li>（いつ）時間問わず</li></ul></div> <div><u>バスケットコート</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）高校生くらいの学生</li><li>（いつ）休日</li><li>（どんな）複数人でバスケット</li><li>（どれくらい）週1回</li></ul></div> <div><u>ウォーキングコース</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）ウォーキング好きな方</li><li>（いつ）昼間</li><li>（どんな）照明や専用舗装、植栽のある歩きやすい空間</li><li>（どれくらい）毎日</li></ul></div>	<div>夏</div> <div><u>水遊び場</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）子育て世帯</li><li>（いつ）夏の昼間（10～15時）</li><li>（どんな）わくわく広場のような</li><li>（どれくらい）毎週土・日</li></ul></div> <div><u>ウォータースライダー</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）若者</li><li>（いつ）夏休み期間</li><li>（どんな）ビニールの取外しが簡単な施設で</li></ul></div> <div><u>ミスト広場</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）夏に涼みたい全世代（主に子ども）</li><li>（いつ）夏休み期間</li><li>（どんな）安心して遊べる</li><li>（どれくらい）毎日</li></ul></div>	<div>冬</div> <div><u>雪山</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）子ども（小学生前半）</li><li>（いつ）雪が積もる間</li><li>（どんな）雪山を除雪時に設置</li></ul></div> <div><u>イルミネーション</u><ul style="list-style-type: none"><li>（誰が）市内外を問わず誰もが</li><li>（いつ）12月から2月</li><li>（どんな）既存のイベント（イルミネーション・梯子酒）を継続</li><li>（どれくらい）一人1回</li></ul></div>
必要な施設・設備（ハード面）		管理運営方法等（ソフト面）	
<div>春夏秋</div> <div><u>ねぶたマーケット</u><ul style="list-style-type: none"><li>小型ねぶた</li><li>キッチンカー</li><li>椅子・テーブル</li></ul></div> <div><u>カフェ</u><ul style="list-style-type: none"><li>常設の施設</li><li>収益的に難しい場合は仮設（パラソル・椅子）</li></ul></div> <div><u>遊具の改修・増設</u><ul style="list-style-type: none"><li>遊具</li></ul></div>	<div><u>水遊び場</u><ul style="list-style-type: none"><li>水流れ、噴水</li></ul></div> <div><u>ミスト広場</u><ul style="list-style-type: none"><li>ホースの設置（着脱可能）</li></ul></div> <div><u>ウォータースライダー</u><ul style="list-style-type: none"><li>ウォータースライダー（着脱可能）</li></ul></div> <div><u>サスケ</u><ul style="list-style-type: none"><li>サスケ</li></ul></div> <div><u>バスケットコート</u><ul style="list-style-type: none"><li>バスケットゴール</li></ul></div> <div><u>ウォーキングコース</u><ul style="list-style-type: none"><li>照明・舗装・花壇</li></ul></div> <div>夏冬</div>	<div>春夏秋</div> <div><u>ねぶたマーケット</u><ul style="list-style-type: none"><li>商工会でキッチンカー手配</li><li>平川市でねぶた設置</li></ul></div> <div><u>カフェ</u><ul style="list-style-type: none"><li>民間事業者へ平川市より指定管理業務委託（例：大光寺カフェ）</li><li>ボランティアによる管理運営</li></ul></div> <div><u>遊具の改修・増設</u><ul style="list-style-type: none"><li>平川市より中村弘前株式会社に遊具発注設置</li><li>平川市より管理運営</li></ul></div>	<div>夏冬</div> <div><u>水遊び場・ウォータースライダー・ミスト広場</u><ul style="list-style-type: none"><li>平川市による公園管理</li><li>水道事業者による上水引込</li><li>監視員による見守り</li></ul></div> <div><u>雪山</u><ul style="list-style-type: none"><li>除雪事業者</li></ul></div> <div><u>イルミネーション</u><ul style="list-style-type: none"><li>平川市より光城精工へ発注</li><li>尾上総合高校でデザイン</li></ul></div>

夏：ミスト広場

夏：ウォータースライダー

夏：水遊び場  
冬：雪山

ねぶたマーケット

カフェ

イルミネーション

ウォーキングコース

サスケ

バスケットコート

遊具の改修・増設

コミュニティハブ

0m 25m 75m

2. このイメージを実現するのに必要なこと

イメージ実現に向けた課題や制約は？

**共通**

- 施設整備・維持管理・運営に係る予算の確保

**個別**

- 水系：水の引込に係る地元水道工事事業者調整、シャワー等の備品準備・整備時の混雑
- カフェ：事業者の呼び込み

交渉や協力要請が必要な関係者は？

**共通**

- 平川市による施設整備・広報

**個別**

- 水系：平川市から指定管理業務を発注する場合は、指定管理事業者
- ねぶたマーケット：商工会からキッチンカー事業者へ呼びかけ平川市でテーブル・椅子等を手配

自分たちがどう関わる？（やってみたい・できること）

**共通**

- 地域住民として率先して利用、参加

**個別**

- 水系：事業者として発注頂ければ、率先的に設置
- カフェ：学生として運営補助（尾上総合高校との連携）

最初の一步目としてできること

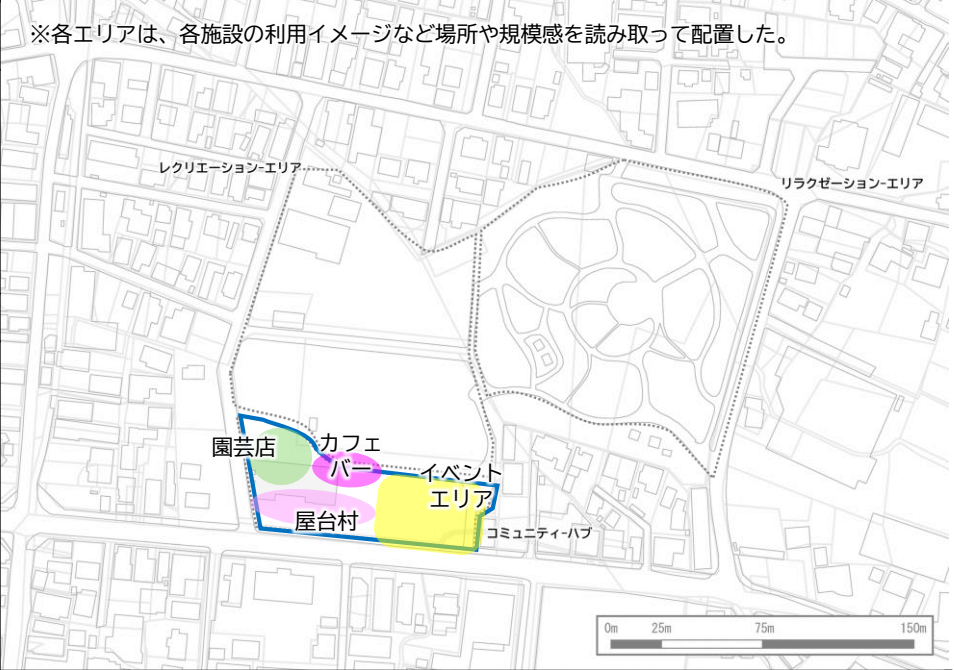
**共通**

- 小範囲で一時的にテストとして施設を設置（スモールスタート）



テーマ	場面の名称やキーワード
パークゾーンⅡ	①飲食施設 ②園芸施設 ③イベント ④その他
1. 実現したい場所の将来のイメージ	
①飲食施設 ・年中無休/通年/24時間営業 ・手軽に飲食を楽しめる （カフェ、キッチンカーなど） ・夜、食事やお酒、音楽（JAZZライブ）を楽しめる （屋台、カフェバーなど） ・建物の上から駅前通りのねぶたを鑑賞 （高さがあるときれいに見える） ・公園の様子がうかがえる （四季折々の景色が楽しめる） ・夏に職場や友達（5～6人）とビールを楽しめる店 （公園全体を見て場所を決める） ・公園でくつろぐため、ソフトクリーム、コーヒー、お弁当などがTake Outできる店（年中）	③イベント ・一年を通して週末開催 ・ハンドメイド・飲食をテーマに ・年数回イベント的に台湾夜市を開催 ・平川SNOW FESTIVALの開催 （さっぽろ雪まつりに負けない）  ④その他 ・（舗装して）雪で電力チャージ ・発電した電気を地域で使う→熱で道路を融雪
②園芸施設 ・子育てがひと段落した50代以上の世代が、ガーデニングを楽しむための植物や道具を購入できる店	
必要な施設・設備（ハード面）	管理運営方法等（ソフト面）
①飲食施設 ・カフェ、ブックカフェ （ねぶた鑑賞のための2階席や屋上がある、公園側にテラスや大開口がある建物） ・T0(Take Out)専用力フェ ・屋台村（道路全面ともう一列） ・カフェバー ・ビヤガーデン ・台湾夜市（年数回イベント的に開催） ・キッチンカー（冬以外、毎週末）  ②園芸店 （春～秋、週1オープン）  ③イベント ・道路空間と一体的なイベントスペース （タイル貼り、水はけ良い） ・イス ・キッチンカー ・雪灯籠、かまくら（かまくらの中で鍋を食べる） ・保育園では毎年、雪像や広いすべり台は作っている。	・ビヤガーデンは市内の焼肉屋さんが運営（+外から出店もあり）  ・屋台村、台湾夜市の運営は法人 建物があれば付加価値がつく （ここで飲んで2次会は駅前に移動）  ・キッチンカーがくれば、自分たちでできる  ・園芸店やイベントスペースは砂利敷きのままでもOK

※各エリアは、各施設の利用イメージなど場所や規模感を読み取って配置した。



### 2. このイメージを実現するのに必要なこと

イメージ実現に向けた課題や制約は？

・収益性の確保

・運営者を探す

・市の土地で利用の制限はないか

・（建物を建てると）ねぶた祭りのときに建物などが（観覧の）じゃまにならないか

・（イベント出店するときに）電力が必要

・周り（付近）の住民への影響

交渉や協力要請が必要な関係者は？

・個人店でも挑戦できる建物を市で作れないか

・周り（付近）の住民への影響

自分たちがどう関わる？（やってみたい・できること）

・（観光協会として）出店できるかも？

最初の一步目としてできること

・電力チャージの実験場として使う

テーマ	場面の名称やキーワード
エントランス ゾーン	①農産物直売所・日用品販売・カフェ ①簡易宿泊所 ①情報を得る案内所 ①トイレ ②ねぶた資料館（あると良い・今の位置でよいとの意見） ②カフェや食事処 ②若い人向けのオシャレなブティック ③広い駐車場
1. 実現したい場所の将来のイメージ	
①農産物直売所・日用品販売・カフェ ・弘前、黒石の住民、観光客が電車でやってくる。 →貸自転車 ・市民が憩う場所、交流する場所 ・農産物直売所 →年中オープン。夜は遅くまでやらなくてよいが、日中は開いていて欲しい。季節は問わず毎日でも利用する。産直はスーパー代わりにたくさん使う。 ・カフェ →カフェはモーニングがあるとよい。夕方以降も開いているとよい。カフェは週に2～3回利用する。商談は・・・しない？ ・駅前待合所は使っていない。 ・駅前に足湯が欲しいけど排水とか難しいだろう。	①トイレ ・単体であっても入りづらい。こわい。汚される。 ・24時間使いたい。他の施設と併設した方がよい。  ②若い人向けのオシャレなブティック ・若い人に滞在してほしい。若い人があつまる洋品店が必要。※大人向けの洋品店はある。 ・若者向けの洋服、小物のお店があれば寄る。  ②カフェや食事処 ・お酒を飲まなくても長い時間いられる場所。若い人が滞在できる。大人も持ち込みで長く楽しめる。24hでもOK。日中はオープンカフェ。 ・駅にきた人が回遊する、平川市の情報を得る場所が必要。  ②ねぶた資料館 ・駅前にあれば、電車で来た人が見やすい ・ねぶた館は案外近い。今の位置でも良い。十分歩いて周れる。  ③広い駐車場 ・観光バスに対応した駐車場が必要 ・旧さとちょうや駅西側JA駐車場が候補
①簡易宿泊所 ・飲んだ人がふらっと泊まれる。 ・旅行の人、飲みに来た人が気軽に泊まれる。 ・宿泊に固定せず、流動的に使えるスペースがあれば良い。	
①情報を得る案内所 ・休みの日、目的づくりのために情報を得る。 ・黒石駅前に案内所ができたので同様の施設。 ・弘前・黒石市民も平川を知らない。 ・ぶらぶらしたい人、散策したい人にパンフレット等情報提供する。	
必要な施設・設備（ハード面）	管理運営方法等（ソフト面）
①新しい建物を建てる（農産物直売所、カフェ）。再利用するより新しく建てた方がよい。駅前待合所は撤去する。 ①農産物直売所の規模は、ロマン館のイメージ。同規模の食事処もあると良い。 ①駅から誘導するアーケード、遊歩道、案内板 ①旧さとちょうを駐車場にしてはどうか。 ①貸自転車、電動自転車乗り場を設ける。 ①案内所が必要 ①トイレを併設する。 ②カフェ、飲食店が必要。 ③駅西側の広い駐車場に車を停めて東側に移動する〔駐車場〕。駅を渡れると良い。〔渡り廊下〕	①農産物直売所への出店者を集める。 ①カフェをやってくれる人を集める。 ①施設管理者が必要。 ①民泊を運営してくれる人。 ①散策路、駅前広場、自転車の管理・運営者。

The map shows the area around Hironaka Station. The proposed entrance zone is highlighted in red and labeled ①. It is located between the station and the existing shopping area. The map also shows the existing shopping area (既存洋品店) labeled ②, the station (駅) labeled ③, and the entrance zone (エントランスゾーン) labeled ④. The map includes a scale bar (0m to 150m) and labels for various facilities: 駐輪場 (Bicycle parking), JA駐車場 (JA parking lot), トイレ (Toilet), 既存洋品店 (Existing shopping area), 駅前待合所 (Station waiting area), 旧さとちょう (Old Satocho), 駐車場 (Parking lot), and エンターテインメントエリア (Entertainment area).

2. このイメージを実現するのに必要なこと

イメージ実現に向けた課題や制約は？

①旧さとちょうの取壊し・用地買収。  
①駅前待合所解体、駅前広場改修  
②お店の協力・改修

交渉や協力要請が必要な関係者は？

①旧さとちょう  
①駅前広場 平川市  
②居酒屋・空き店舗  
①、③弘南鉄道

自分たちがどう関わる？（やってみたい・できること）

①農産物直売所：おいしいリンゴを安く販売  
①カフェ 普段から利用  
①日常的な買い物  
①宿泊（※安く）：飲んだら利用したい。  
②遅くまで飲みたい！そして泊まる。

最初の一步目としてできること

※その他 「このエリアのキーワード」  
「楽しいな」「ひまつぶし」



テーマ	場面の名称やキーワード
ファンゾーン	①イベントの開催 ②地域住民の立ち寄りスポット ③市庁舎の活用 ④駅前通りでのにぎわいづくり ⑤ねぶた資料館の改修
1. 実現したい場所の将来のイメージ	
①イベントの開催（ふらっと広場） ・高校生によるイベント（音楽フェス、マルシェ等） ・音楽イベント、野外フェス、路上ライブ ・福祉マルシェ・フリマ（春～秋／休日） ・トラックマーケット、ビアガーデン ・10～20代を中心としたクリスマスマーケット ・手持ち花火大会（年中） ・マラソン大会 ・桜などの植樹イベント（小学生／高齢者） ・ドライブインシアター（春～秋・毎週末）	③市庁舎の活用 ・4Fフリースペースからの夜景（春～夏／毎週末） ・バンジージャンプ（7～60歳／年2回4月と11月） ・ボルダリング（15～60歳／4～9月まで／1回3600円）
②地域住民の立ち寄りスポット（ふらっと広場） ・市内近郊の人や子連れ、若年層などが集まる ・水と触れ合える ・一年を通して使える ・春にお花見ができる ・園児が遊べる施設（遊具、ポケモンGO等）	④駅前通りでのにぎわいづくり ・スタンプラリー ・マラソン大会 ・ハロウィン（幼稚園／保育園） ・夜間の演出（夜も歩きたくなる安全な歩行空間） ・気軽に休めたり、佇んだりできる居心地いいスペース ・コーヒー通り（お店ごとに「豆」が違う）
	⑤ねぶた資料館の改修 ・一年中、ねぶたの体験できる ・郷土芸能・獅子踊りが見れて、体験できる
	⑥その他 ・安心な暮らし（病気の際も安心）
必要な施設・設備（ハード面）	管理運営方法等（ソフト面）
ふらっと広場に必要な施設・設備 【イベント用】 ・ステージ、水道、手洗い、排水・電気設備 ・キッチンカースペース ・巨大スクリーン 【立ち寄りスポット用】 ・大屋根（夏の暑さや雨を防ぐ） ・噴水、池、せせらぎ ・桜、プランター植栽など ・防災ベンチ（ＢＢＱもできる） ・大型遊具（5～9月まで） 市庁舎に必要な施設・設備 ・バンジージャンプの機材 ・ボルダリングの機材 駅前通りに必要な施設 ・道路照明（明るすぎない落ち着いた照明） ・パークレット（可動できる休憩施設） ねぶた資料館に必要な施設 ・ねぶた＋郷土芸能体験展示施設 このエリアに必要な施設 ・診療所（小児科・耳鼻科等）	・

## 2. このイメージを実現するのに必要なこと

イメージ実現に向けた課題や制約は？

ふらっと広場

- 施設整備の際、ねぶた祭りなどに支障をきたさないよう留意
- 桜は根がはるため舗装が痛む
- イベントを開催するためのインフラが不足

駅前通り

- 道路使用許可が必要(区間によって差あり)

交渉や協力要請が必要な関係者は？

- 今は仲間レベルでイベントを開催(住民組織)しているため協力要請は容易
- イベント会社は入れていない
- マルシェの開催にあたっては広域のネットワークがある

自分たちがどう関わる？（やってみたい・できること）

- 主催者として参画（企画・運営も可能）
- ゲームイベントをやってみたい

最初の一步目としてできること

- 音楽イベントへ参加(高校生バンドとして)

# コメント、総括

## 【各ゾーンについての有識者コメント】

### ● パークゾーンⅠ

四季、時間帯によっての楽しみ方を考えて進めているのが良かった。盛岡市の木伏緑地のように、民間が市から委託を受けて整備・管理するスタイルが生まれてきている。飲食や運動施設、ミストなどの意見が出ていたが、黒石の市役所にもできて子供の遊び場となって人が集まっている。そんなに大きくやらなくてもしっかり作っていくと良い。市役所が考えてもつまらないので、民間が進めていく**Park-PFIを活用**できるとこの町は変わると思う。そして、この計画の中で大きなインパクトがある場所となると思うので、課題はたくさんあるがみんなで考えていく事が必要である。

### ● パークゾーンⅡ

道路との関係性があり、歩道に飛び出る形になっている。コロナ以降外で活動する事が緩和されてきており、**ほこみちを活用**してキッチンカーなどを置いても楽しくなると思う。施設を作るだけではなく、パークゾーンⅠとは違った道路との境目を考えられた使い方ができると面白いと感じた。

### ● エントランスゾーン

入口のはずだけどそこが目的地となるくらいの魅力を入れようとしてるのは面白い。旧さとちょうなどの空き家や空き地をうまく生かして、民間をうまく巻き込みながら真ん中と連携していければすごい提案になると思う。欲を言うと、東側が良くなってきて**駅西の方々が行きたい**なと思うときにどう行かせようかという話も含め考えていけると良い。

### ● ファンゾーン

参加するというのは企画する事だけではなく、そこでギターを弾くことやごはんを食べることで良い。屋根が欲しいや緑が欲しいなど、やる事をイメージした時にこんな空間だと良いという話までして頂けたのが良かった。パークゾーンⅡ同様こちらも道路に飛び出す形になっているが、市の都市計画課が頑張れば少しはみ出しても大丈夫になると思う。そういった**既成事実を積み重ねていくと、このグループの案は動きやすい**と思う。防災機能の確保となれば水は使いたいし、イベントとなれば電気も使いたいなどそういった**機能面の案も入れ込めばかなり現実的なもの**になっていく。パークゾーンと一緒に動いていくとインパクトのあるものになっていくと思うし、道路で何かをしようという話から始めていくのも大事だと感じた。

## 【全体へのコメント等】

- 世界一のねふたは魅力的なので観光バスできても良いように**駐車スペース**がたくさん取れるように作ってほしい。駅前だと少し狭いので、場所は今のところがいいと思う。
- **駅前に簡易宿泊所**を作ってほしい。車両基地もあるし、鉄道が見えるホテルが良いと思う。鉄オタが来てくれるようなホテルをビジネスホテルくらいのレベルで作ってほしい。そして飲みに来てほしい。
- 4つのグループで分けたので別々で考えてしまいがちだが、居酒屋スタンプラリーのように**全てのゾーン共通の大きなイベント**を開催するのも面白いと思う。道路が貸し切れないなら、貸し切れないなりに歩道でイベントをやってみるなどもありだと思った。

## 【総括】

今年度としてのビジョンは作るが、次のステップとして来年も皆さんに参加していただくようにしないと駄目。それぞれの関わり方があると思うが、今日がその次の為のスタートとしてのワークショップだと思ってほしい。4つのグループがつながっていくような町を育てることが一番大事なコンセプトであるので、たまたま今日は4つのグループで分かれているが、全部つながっていることを大事にしながら委員と職員で実現に向けて進めていくことが大切である。